

●山本周五郎 人情ものがたり

本の泉社刊行。庶民や武士の心根をしみじみとつづる山本周五郎の好短編を再編集した二冊を同時刊行。

「市井篇」は、長唄を教える女のいちずな恋心を描く「おたふく」、火鉢職人が登場する「ちゃん」など六作。「武家篇」は、御用人が旧友を助ける「人情武士道」、なじまぬ新妻が秘めた思いを告白する「山椿」など九作を収録。解説は作家の戸石泰一。各二二〇〇円。